1 重要性を強く訴える

1 原文

« L’étude des textes ne peut jamais être assez recommandée ; »

La Bruyère, Les Caractères. Leçon 1, p. 80.

2 レトリック

「原文の研究は、どれほど勧めても足りない」という誇張表現です。勧めることを否定するのではなく、十分と言える限界を否定して、その重要性を強く訴えています。

3 作文の型

On ne saurait trop insister sur A.

「Aをどれほど強調してもしすぎることはない」という現代の論説でも使える型です。Aには名詞句を入れます。

4 練習問題

1. 情報：ネット上の情報源を確認することの重要性を強く訴えなさい。

2. 人間関係：他者の意見に耳を傾ける必要性を強く訴えなさい。

5 ボキャブラリー・表現

1. l’importance de / vérifier les sources	~の重要性 / 情報源を確認する
1. les informations en ligne	ネット上の情報
2. la nécessité de / écouter les autres	~する必要性 / 他者の話に耳を傾ける

6 フランス語解答例

1. On ne saurait trop insister sur l’importance de vérifier les sources des informations en ligne.

2. On ne saurait trop insister sur la nécessité d’écouter les autres.

7 日本語訳

1. ネット上の情報源を確認することの重要性は、どれほど強調してもしすぎることはありません。

2. 他者の話に耳を傾ける必要性は、どれほど強調してもしすぎることはありません。

2 共通点から違いを際立たせる

1 原文

« Deux marchands étaient voisins et faisaient le même commerce, qui ont eu dans la suite une fortune toute différente. »

La Bruyère, Les Caractères. Leçon 2, p. 86.

2 レトリック

隣人同士で同じ商売をしていた二人に、まったく異なる運命が訪れます。先に共通点を示すことで、後の落差を際立たせ、出発点が同じでも結果は同じにならないと印象づけます。

3 作文の型

A et B ont le même C ; pourtant, l’un D et l’autre E.

A・Bは二人、Cは共通点、D・Eは対照的な状況を表す動詞句です。名詞が女性形なら「同じ」は la même、二人とも女性なら l’une を使います。

4 練習問題

1. 仕事：二人は同じ学位を持つが、一人には安定した仕事があり、もう一人は短期契約を転々としている。

2. 教育：二人は同じ教科書を持つが、一人には家で助けてくれる人がいて、もう一人は一人で勉強している。

5 ボキャブラリー・表現

1. un diplôme / un emploi stable	学位・資格 / 安定した仕事
1. enchaîner les contrats courts	短期契約を次々と渡り歩く
2. un manuel / recevoir de l’aide / étudier seul	教科書 / 助けを受ける / 一人で勉強する

6 フランス語解答例

1. Paul et Karim ont le même diplôme ; pourtant, l’un a un emploi stable et l’autre enchaîne les contrats courts.

2. Paul et Karim ont le même manuel ; pourtant, l’un reçoit de l’aide à la maison et l’autre étudie seul.

7 日本語訳

1. ポールとカリムは同じ学位を持っています。それでも、一人には安定した仕事があり、もう一人は短期契約を転々としています。

2. ポールとカリムは同じ教科書を持っています。それでも、一人は家で助けを受け、もう一人は一人で勉強しています。